

(老人短期入所事業 特別養護老人ホーム桃源の家)

1. 中期目標

(1) サービスの充実

利用調整を上手く行い在宅生活の延長を念頭に置いたサービスの提供に努めます。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	月平均稼働日数	3,285 日/12 カ月	273 日 (稼働率 90%)

*2024 年度指標値

(2) 地域社会との関係性強化

地域包括ケアシステムの現状と課題を踏まえ、居宅介護支援事業所、他サービス事業者と連携を密にして個別ニーズに迅速・丁寧な対応を行い、地域課題に沿った事業展開に努めていきます。

(3) 生産性の向上

マネジメント機能の発揮、現場力の向上、ICT の効果的な活用等に取り組み、加算取得、稼働率向上に繋げ、付加価値(独自性・差別化)を生み出していきます。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	計画稼働率	実稼働率/計画稼働率(90%)	100%
	計画職員充足率	実職員数/計画職員数(常勤換算数)	100%
	人時生産性	付加価値額/総所定労働時間	2.70
	労働生産性	付加価値額/総職員数(常勤換算数)	5,246

*2024 年度指標値

*総所定労働時間=所定労働日数×8H×総職員数(常勤換算数)

2. 中期計画

(1) サービス計画

ご利用者の視点に立ち、ご利用者の自己実現欲求の実現を目指すためには、身体的自立がスタートとなり、認知症状の場合は行動・心理症状の消失がスタートとなります。こうした倫理観に基づき、自立支援介護理論に沿った基本ケア(水分・食事・排便・運動)を充実させ、状態の確認と取組に対する課題・問題点を明確化していきます。この取組を他拠点と共有し、組織全体で介護技術を確立させていきます。また、ご利用者本位の介護倫理を踏みにじるような行為(エイジズム)は完全に排除していく取組を行っていきます。

(2) 収益計画

〈事業活動計算書〉

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度	2026年度	
サービス活動収益	40.4	40.0	40.0	
サービス活動費用	28.3	28.5	28.5	
(人件費)	19.7	20.0	20.0	50%
(事業費)	6.8	6.5	6.5	16%
(事務費)	1.8	2.0	2.0	5%
(利用者負担軽減額)	0	0	0	
(減価償却費)	0	0	0	
(国庫補助金等特別積立金取崩額)	0	0	0	
サービス活動増減差額	12.1	11.5	11.5	29%
経常増減差額	12.1	11.5	11.5	29%

(3) 人員計画

採用計画に基づき人員体制を整備していきます。

(4) 生産性向上計画

- ・稼働率向上のため営業活動(周知活動)を強化していきます。
- ・現有介護ロボットの機能を十分発揮させるとともに、効果的な導入の調査、研究を行っていきます。
- ・加算取得計画

現有加算	<ul style="list-style-type: none">・若年性認知症加算・送迎加算・療養食加算・サービス提供体制強化加算Ⅲ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ・夜勤職員配置加算・認知症行動・心理症状緊急対応加算・緊急短期受入加算・
計画取得加算	<ul style="list-style-type: none">・医療連携強化加算・看護体制加算

その他については、特別養護老人ホーム桃源の家拠点と同様とする。

以上